

ビジネスパーソン向け 統計データ活用セミナー

本セミナーのポイント

- 無料で気軽に学べるオンラインセミナー**
インターネット環境があれば、どこからでも参加可能です。受講料は無料で、統計データ活用の基礎を短時間で習得できます。
- 実際の事例から理解を深める**
ビジネス現場での統計データ活用事例を紹介し、実務で役立つデータの見方・活かし方を初心者にもわかりやすく解説します。
- ミニテストで理解度をチェック**
セミナーの実施後に、ミニテストを配信します。学んだ内容をその場で確認することで、知識の定着を図ります。

講師

跡見学園女子大学 マネジメント学科 教授

山澤 成康



京都大学経済学部を卒業後、日本経済新聞社や日本経済研究センターで経済予測やマクロ経済モデルの構築に従事。専門分野はマクロ経済学、計量経済学、経済予測、経済統計、アジア経済など。著書に、『回帰分析から学ぶ計量経済学』（オーム社）、『新ディズニーで学ぶ経済学』（学文社）などがある。

開催日時

各回同じ講義内容にて実施いたします。いずれもオンラインでの開催となります。

第1回

2026年

1月9日 金

14:00～17:00

第2回

2026年

1月27日 火

14:00～17:00

第3回

2026年

2月16日 月

14:00～17:00

申し込み方法 以下のWebサイトよりお申し込みください。

▶ <https://www.nttdata-strategy.com/newsrelease/event/bptseminar2025/>

※右記のQRコードからもお申し込み可能です。



対象 どなたでもご参加いただけます。

- ✓ データの利活用に興味のある方
- ✓ 現場課題を把握している部門責任者・意思決定者
- ✓ 経営企画・マーケティング職に従事する方 など

参加費 無料（事前登録制）

定員 各回先着600名様

プログラム ※ 詳細は上記Webサイトをご覧ください。

1. なぜ今、「データ分析×政府統計」か？

✓ イントロダクション：今日の講義を通したリーデータ分析

- ・ データ分析に政府統計を使うメリット
- 企業内データだけでは見えない社会的傾向を補完
- ・ ビジネスシーンでの活用可能性
- 市場分析・需要予測・地域比較などへの応用
- ・ 政府統計データ活用の先行事例紹介
- 民間企業での具体的導入例を紹介

2. データ分析は何から始めればいいのか？

- ・ データの「見え方」を知る
- 平均値・中央値・最頻値・標準偏差などの基礎
- 相関分析：2つの指標の関係を捉える
- ・ データ分析の基本姿勢
- 思い込みに左右されない判断
- グラフの目的に応じた使い方を学ぶ

3. Excel を使った政府統計データの分析（演習）

- ・ e-Stat / JSTAT MAP の活用